

次世代ネットワークの接続料算定等に関する研究会（第1回） 議事要旨

1. 日 時：平成20年5月26日（月）10：00～11：30

2. 場 所：総務省 9階 第3特別会議室

3. 参加者

（1）構成員

東海座長、酒井座長代理、相田構成員、伊藤構成員、佐藤構成員、
関口構成員

（2）総務省

寺崎総合通信基盤局長、武内電気通信事業部長、
古市料金サービス課長、村松料金サービス課企画官、
飯村料金サービス課課長補佐、岡本同課長補佐

4. 議題

（1）検討の背景・概要及び接続料算定等の現状について

（2）検討項目について

5. 議事要旨

<開催要綱について>

事務局提案の「開催要綱（案）」（資料1）について、了承を得た。

<座長の選任>

東海構成員を座長に選任。また、東海座長より酒井構成員を座長代理に指名。

<研究会の公開について>

事務局提案の「研究会の公開について（案）」（資料2）について説明し、了承を得た。

<検討の背景・概要及び接続料算定等の現状について>

事務局より、「検討の背景・概要及び接続料算定等の現状について」（資料3）について説明。

質疑応答における構成員からの主な発言は以下のとおり。

- ・ メガデータネットの接続料では、帯域を広げた場合でも、単純に広がった分の帯域に応じた接続料設定がされているわけではなく、換算係数によって収容効率を加味した上で接続料設定がされているという理解で良いか。

- ・ 収容率で補正を行うというような工夫は、接続料×通信量等（需要）＝接続料原価という現在の枠組みにおける接続料算定の原則論を阻害するようなことではないと考える。

< 検討項目について >

事務局より、「検討項目（案）」（資料４）について説明。

質疑応答における構成員からの主な発言（一部は事務局の回答）は以下のとおり。

- ・ ポート単位で接続料を設定する場合には、当該ポートを流れる情報量は考慮しないという理解で良いか。
- ・（事務局）ポート単位での接続料ということになれば、情報量の多寡は無関係。
- ・ I G S 接続では、N G N のひかり電話で提供されるような高品質サービスは考慮しなくて良いのか。
- ・（事務局）ひかり電話の高品質サービスは、N G N 間でのみ提供されるので、ご指摘のとおり、I G S 接続では基本的に考慮は不要。
- ・ コストドライバの検討をする際には、ネットワーク構造の異なるもの（N G N とひかり電話網）を区分した上で一度分析して見る必要がある。一方、最終的な接続料については、N G N 上のひかり電話とひかり電話網上のひかり電話が利用者から見て同一のサービスであること等に配慮することも含めて検討するという整理で良いのではないか。また、接続会計では、ネットワーク構造の違いを含めて把握することが必要になる可能性があるのではないか。
- ・ 費用を設備単位で区分した上で、機能又はサービス単位で区分することになるのであろうが、機能とサービスの関係はどのように整理すれば良いのか。
- ・（事務局）一部のサービス（例：ひかり電話）については、異なる機能で提供されるものもあるが、基本的には、機能の細分として、機能によって提供されるサービスがあるもの。本年３月の接続会計規則の改正において、設備区分に機能の概念を入れ込んでおり、これをさらに進めるかを含めて議論していただくことになる。
- ・ Q o S やベストエフォートなどのサービスについては、メガデータネットの接続料における保証、非保証の換算と同様の考え方で何らかの換算が必要なのではないか。
- ・ 同じ 6 4 K b p s のサービスであっても、音声とデータでは必ずしも同等とは言えないので、帯域差に加えて遅延差といったものを加味した換算計数を設けるべきではないか。

- ・ N G N関連の設備について、P S T Nと共用の設備があるのであれば、接続会計において単にN G N部分のコストを抜き出すことだけで十分なのか。
- ・ 例えば管路やとう道に関する共通費用については、ルータ、サーバ等の設備とは異なった観点での配賦の議論が必要。地域 I P 網やひかり電話網においても P S T Nとの共用費用の配賦は存在するが、現在のやり方で進めて良いかを含めて議論が必要。
- ・ 研究会の検討項目については、硬直的に捉えるのではなく、逐次、新たに見つかった論点を加えながら議論していくべき。また、「通信プラットフォーム研究会」など他の研究会での議論の状況も踏まえて、全体的な視点をもって議論を進めるべき。

<その他>

第2回会合は6月23日(月)16:00から、総務省第1会議室(低層棟1階)にて、開催予定。

第2回会合は関係事業者・団体からのヒアリングを実施する予定。

以上